

2026年度 運営基準・情報公表調査関連研修概要(運営基準・介護サービス情報の公表制度に伴う研修)

研修番号	601 ※パッケージ研修
目的	1. 指定訪問看護事業所の従事者である看護師等の、質の向上を図るための研修の機会を提供する。 2. 保険給付の適正化や、利用者の自立支援に資するサービスの質確保と向上を図る。
研修目標	1. 運営指導・介護サービス情報公表制度の基本を理解する。 2. 法令遵守により自施設の適切な運営を確認する。(適切な運営基準、正確な請求の実施) 3. 利用者の安全と健康を確保するためのポイントを知る。
対象	※府内の訪問看護事業に従事する者・・・申し込みは①事業所単位 ②管理者名で!
方法	※オンデマンド研修 *資料の配布はダウンロード形式
配信期間	7月～2027年1月

参加費	6項目セット価格(税込み)
会員	11,000円
非会員	33,000円

※ 倫理・ハラスメント、認知症看護のバージョンアップは、訪問看護師ジェネラリスト研修A(301)・B-4(302)の受講を推奨!

コース	テーマ	内容	到達目標	分	講師名	職位等	所属
概要	運営基準・情報公表の概要と対策	・運営指導・情報公表制度の概要 ・研修計画立案・個人計画 ・よくある指摘事項・義務化研修の未実施時の影響	・運営基準・情報公表制度の概要がわかる	15	水取 恵子	管理者	セコム豊中訪問看護ステーション
情報公表調査で確認される研修(訪問看護)・運営基準上の義務化研修	倫理および法令遵守 プライバシー保護	・在宅における看護倫理、法令遵守 ・接遇マナー、プライバシー尊重・情報管理	・在宅ケアにおける倫理の基本を知り、適切な判断や行動について考えることができる	45	水取 恵子	管理者	セコム豊中訪問看護ステーション
	・事故発生、再発防止 ・緊急時の対応 ・ハラスメント対策(職場・従事者間)	・事故発生時の対応 ・インシデント報告等 ・ハラスメントとは ・問題になりやすい事例 ・ハラスメントをしないために意識すべきこと・相談窓口	・リスクマネジメント、予見回避をイメージし、ヒヤリハット分析を共有できる。 ・職場で発生しやすいハラスメントの予防策や再発防止策を考えることができる	45	岩井 兵太	管理者	訪問看護ステーション あんず
	認知症および認知症ケア	・認知症を取り巻く現状と基本理念 ・老年期の特徴と認知機能 ・認知症治療とケア ・介護者の心理ステップに応じたのケア ・社会制度	・認知症ケアの基礎的知識・技術、考え方を知り、具体的なサポートを考えることができる	45	伊坪 恵	教員	関西医科大学 老年看護学領域 助教
	高齢者虐待防止の推進	・利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点 ・不適切ケアと高齢者虐待・組織問題(拘束含む) ・虐待の発生又はその再発を防止するための具体的な事項と環境整備	・受講する職員一人一人が虐待や不適切なケアをより身近なこととして捉え、問題点を発見する視点、相談できる体制づくりを考えることができる	45	田村 満子	社会福祉士	公益社団法人大阪社会福祉士会 相談センター
	感染症対策強化	・感染症対策に必要な環境整備 ・感染症の予防 ・感染症および食中毒の予防・まん延の防止(新興感染症を含む)	・感染症の知識や対応方法を知り、感染防止を意識した関わりにつなげることを意識することができる	45	柴谷 涼子	感染対策担当部長 感染管理特定認定看護師	公益社団法人大阪府看護協会 危機管理室
	業務継続に向けた取り組み強化	・BCPとは、策定方法、 ・BCP作成支援(感染症・自然災害) ・机上訓練等(訪問系)教育・防災啓もう	・BCPの目的や策定方法、取り組み強化の意義と具体的な対策を知ることができる	45	平山 司樹	管理者 在宅看護専門看護師	訪問看護ステーション かつさい
受講証明書	発行対象外						

※オンデマンド研修受講時の注意

1. 研修受講が確定後、研修用URL等を申込時に登録されたメールアドレス宛てに送信します。
2. 研修用URL等を、申込事業所以外の者に伝えることを禁止します。
3. 講義内容は著作権によって保護されています。講義内容の録音・録画・撮影、資料のコピー、それらの配布及び配信も禁止します(HPでの配信、SNSへの投稿を含む)。